



さて、今月は箸や食器の持ち方について伝えます。箸は正しく持てるようになると、食べ物をはさむ、つまむ、切る、ほぐすなどいろいろな使い方ができるようになります。また箸（フォーク）を上手に使い食器を持って食べると、姿勢も良くなり食べこぼしが少なくなります。みんなが気持ち良く食事ができるように大人が良いお手本となり、一人一人の成長に合わせ手を添えたり3～5歳児さんは一本の箸を使って指の運動をしたりして正しい持ち方を伝えます。下に正しい箸（フォーク）と食器の持ち方を載せていますのでご覧ください。

令和元年 わにぶち保育所

＜フォークの持ち方 ステップ3＞



下から持ち



えんぴつ持ち

＜フォークから箸への移行について＞

＜正しい箸の持ち方と動かし方＞



＜正しい食器の持ち方＞



たけのこの皮むきをしたよ！
～もみじぐみ～



「いただきま〜す！！」
〜さくらぐみ〜

遊戯室から背伸びして
一生懸命覗いてくれます♡

今日のごはんは、何かな～？

★は新作メニューです

今年度も子どもたちにお手伝いをしてもらっています。
お手伝いを通して、旬の食材を知らせ、食べ物への興味や関心につなげていきます。

物知り博士から一言！

筍は、小ぶりの方がやわらかいよ！



遊戯白例の次の次